

# アイデアいっぱい！「森のほいくえん」！

先日(10月29日)、「森のほいくえん」を見学にいきました。阪急稲野駅前に今年度開園した新しい保育所。NPO法人e-kidsが運営する認可保育所です。

この保育園の特徴の1つは、「森のほいくえん」と名付けているだけあり、**自然体験を大事**にしていること。天気が良ければ毎日、近隣の公園などに遊びに行っているそう。この日も、伺った時間は子どもたちが外出中とのことで静かでしたが、しばらくすると外遊びを終えた子どもたちが次々と元気に帰ってきていました。

もう1つの特徴は、**食を大切に**していること。調理室を施設の真ん中に設けており(改修工事は大変だったとか)、調理する様子がガラス越しで見えます。子どもが食に興味を持つよう工夫されています。

施設は壁を設けなかったとのことで、基本的に広いオープンスペース。家具などは某北欧家具メーカーで購入したとのことで、雰囲気の良いおうちにお邪魔した感じです。まさに**アットホームな雰囲気**。

また、近隣の子育ての場にもしていきたいとのことで、近々**スペースを未就園親子に開放**することも考えているとか。期待大です。

居心地のよい素敵な保育園でした。保護者は子どもを通わせる施設について、雰囲気や「良いかどうか」「合うかどうか」を感じたりするのですが(私もそうでした。なんとなく肌感覚でわかる)、ここは多くの保護者が気に入るのではないかと思います。

代表者の方とは、保育アイデアなどで大変盛り上がりお話をさせていただきました。病児病後児保育・小規模保育・・・保育に対して熱い想いと様々なアイデアをお聞かせいただき、こちらも大変テンションが上がりました。極力、力添えしていきたいと思っています。「子どもバル」をやったらどうか、なんていうアイデアも。面白いですね。

NPO法人の活力も大いに活用させていただき、伊丹の子育て施策の充実に尽力していきます。



正面玄関



保育スペース(解放感あり)



調理室(調理の様子が見えます)

## あしがき

●12月議会では、導入された「一問一答方式」にチャレンジ。1つずつ質問と答弁と重ねる新方式で分かりやすい・議論が深められるというメリットあり。詳しくは次号のニュースでご報告しますが、これまでの質問方式と異なるため、12月前半はほぼ質問準備にかかりきりでした。コツもつかめましたので、今後は一問一答方式をさらに駆使して本会議での議論を充実させるつもりです。(佐和子記)



### ～情報はここから～

★ホームページ <http://sawako-aizaki.com>

★ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> **毎日更新中!**

★ホームページ(携帯版) 右記のQRコードから

★ツイッター <http://twitter.com/#!/aizakisawako>

★活動ニュース バックナンバーは上記HPに。郵送希望はご連絡を

★フェイスブック ★ミクシィ



相崎佐和子

検索

### ～出前トーク～

皆様のお声を伺ったり、意見交換をしたりする「出前トーク」を実施中です。「2～3人のお喋り」「ミニ集会」など、テーマや形式は問いません。いつでもどこでも参ります。お気軽に下記までご連絡を！

### 相崎佐和子 プロフィール

- 1973年生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● // 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ペイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市公民館事業推進委員会事務局長
- 伊丹市議会議員(現在2期目) ○家族: 夫・長女(小2)・次女(4歳)

発行元: 相崎佐和子

連絡先: 〒664-8503伊丹市千僧1-1  
伊丹市議会内

電話: (090) 8528-3870

メール: sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp